

実施体制及び国内外のネットワーク

提案主体名	「Zero Energy & Infinite Networks」プロジェクトコンソーシアム
提案プロジェクト名	「Zero Energy & Infinite Networks」プロジェクト
① 実施体制(構成主体と役割分担)	
<p style="text-align: right;">※本欄には1000文字以内の要約を記載願います。詳細資料は参考資料(様式自由)として添付してください。</p> <p>プロジェクトマネジメント、ライフプロデュース、ソフトウェアマネジメント、地場産業マネジメント、国内マーケティング、海外マーケティング、建築プロデュース、技術支援、サプライチェーンマネジメント、ITマネジメント、BIMマネジメント 各グループに分かれて実施していきます。(各グループ構成は別紙を参照)</p>	
② 実施体制(プロジェクトマネジメントのための具体的な方法論)	
<p style="text-align: right;">※本欄には1000文字以内の要約を記載願います。詳細資料は参考資料(様式自由)として添付してください。</p> <p>まず、「Zero Energy & Infinite Networks」プロジェクトコンソーシアムメンバーを中心に、プロジェクトに必要な人材並びに企業等を再検討の上、メンバーを充実させます。その後、インターネット上にプロジェクトSNSを立ち上げ、各項目別に議論を重ねていきます。このSNSには政府関係者、海外からの技術協力者など多方面からの参加を呼びかけます。分野別達成目標と達成時期を決定したら、それをメディアを通じて広く広報します。その後、さらに各分野別に技術者等を募り、実現に向けての具体的取組(現地調査、タウンミーティング、アンケート調査、マーケティング等)を実施します。各、分野別進捗状況は、プロジェクトホームページ上でリアルタイムに全国民に対して広報する予定です。プロジェクト最終段階では、各分野の結果をスーパーコンピュータやBIMといった最新のテクノロジーを使用しビジュアライゼーションしたのちに、住民全員へ対してインターネットを通じてプレゼンテーションされます。また、この段階でプレゼンテーションに対するインターネットアンケートの実施などを行います。このような行為を繰り返しながら徐々に完成度の高いプロジェクトへと昇華していきます。</p>	
③ 国内外のネットワーク(国内外のベストプラクティスの相互交流のための具体的な方法論)	
<p style="text-align: right;">※本欄には1000文字以内の要約を記載願います。詳細資料は参考資料(様式自由)として添付してください。</p> <p>国内外ネットワークとの交流は、基本はインターネット上のプロジェクトSNSを最大限に活用します。このSNSは、最終的には数万人規模の運営を目指し、数万人の知恵が凝縮したプロジェクト結果へと導いていく方針です。このためにもグーグルなど世界的企業をプロジェクトメンバーとし、数万人レベルでのプレストにも耐え得るインターネットインフラとシステムを無償にてご提供いただく方針です。</p>	
④ 国内外のネットワーク(国内外の都市・地域との連携を強化するための具体的な方法論)	
<p style="text-align: right;">※本欄には1000文字以内の要約を記載願います。詳細資料は参考資料(様式自由)として添付してください。</p> <p>これに関しても、初期の段階では上記インターネット上のプロジェクトSNSを最大限に活用しますが、ある段階では「ゼロエネルギー都市」候補地における国際会議開催を予定しております。その模様はインターネット中継(Ustreamなど)され、世界中からこの会議に参加できるような取り組みを致します。そこで話し合われた結果は、リアルタイムにインターネットホームページ上に掲載されていき、さらなる議論が継続できるような仕組みづくりを心掛けていきます。</p>	

※別紙様式3は、可能な範囲内でご提案願います。